

「神戸市エンジニア創出事業運営業務」
に係る質問に対する回答

回答日：令和3年4月7日

No.	文書名称	該当頁数	質問（標題）	質問内容	回答
1	公募要領	P1	2. 業務の目的	対象年齢を含めどのようなコミュニティを作りたいと神戸市は考えているのか。	対象年齢としては高校生、高専生、大学生を中心として想定しています。このコミュニティ内でエンジニア・起業家を志す学生が互いに切磋琢磨し先輩エンジニアにメンタリングを受けるなどして、更なる成長の機会を提供し、さらにインターンの機会創出表の場などの提供いただくことも想定しています。ただし、具体的な手法については事業者にて検討し、ご提案ください。
2	仕様書	P1	2. 事業概要および業務内容	学生の参加者を募る情報発信についてですが、何かしらの御所からのご支援頂くことは可能でしょうか。 （各学校へのコミュニティサロンの紹介など） また、頂けるのであれば、どのようなご支援を頂くことが可能でしょうか。	神戸市新産業課が運営しているウェブサイト・SNS等の媒体にて情報発信を行うほか、市内の大学・高等専門学校・高校と連携したPRを検討中です。
3	仕様書	P1	2. 事業概要および業務内容 ① プログラミングサロンの運営	今回想定されているコミュニティの人数は年度末時点で何名ほどの規模を想定されているでしょうか。それによって実施するフロアの選定を検討させて頂ければと思います。	コミュニティは一部オンライン上で形成頂いても問題ありませんが、物理的なスペースとしては、最低でもメンターを含めて20人程度の規模を想定しています。
4	仕様書	P1	同上	サロンの運営について、自社のオフィスをスペースとして提供することは可能か。	インターネット環境および十分なスペースの定期的利用が可能であれば、自社オフィスを活用頂いて問題ありません。